

質問順位	7	質問者	大谷久美子 議員		
件名	項目	要旨		メモ	
1. 第6期介護保険事業計画	1. 家族介護者への支援について	1. 第5期介護保険事業計画では、介護料金の値上げとともに介護度4～5の方に対してリフト付きタクシーや家族介護用品の助成が盛り込まれ、2年目からは介護度3の方までが適用となった。特別養護老人ホームの新規入所者を要介護3以上の高齢者に限定するならば、敬老特別乗車証の利用もできない家族介護者に対し、通院費の助成など何らかの支援を検討されるべきではないか。第6期の計画では何か助成拡大を考えていることはあるのか伺う。			
	2. 地域体操教室の充実について	1. 現在18か所の会場でいきいき百歳体操が実施されており、第6期計画の中では25か所を目標に開催地区を拡大するとされている。会場が増えることにより近くで取り組むことができ、参加者も多くなってくると思われる。会場費は町内会や個人負担となっているが、高齢者が元気になることで医療費の適正化を図ることにつながるとしたら、介護保険の費用の中で会場費を助成してもよいのではないか。日本中でいきいき百歳体操を実施している地域が増えてきたが、会場費無償の地域が多くある。検討すべきではないか。			
	3. 権利擁護について	1. 昨年実施された「市民後見人養成講座」で、市民45人が講座を修了した。このことは、高齢者の権利擁護に高い関心を示したものである。修了者に対するフォローアップ研修や「(仮称) 成年後見センター」について、どの時期で実施するのか。また、センターの概要についてはまだ確定していないようだが、講習内容も複雑で難しく、実際に活動するには相当の研修が必要であると思う。講座修了者の熱意が冷めないうちに早急な取り組みが必要であると思うが、考えを伺う。			

質問順位	7	質問者	大谷久美子 議員		
件名	項目	要 旨		メ	モ
		2. 市内には後見人を利用している方はどの位いるのか。			
		3. 現在利用はしていないが、必要と思われる方はどの位いて、アドバイスはどのようにされているのか伺う。			
	4. 敬老事業の実施について	1. 現在高齢者の長寿の祝福と敬老の意を表し、88歳、100歳を迎える方にお祝い品を贈呈しているが、高齢者からは、以前に行われたように各地域の中でお祝い会があったら良いという声を多く聞いている。第6期計画の中では、敬老事業実行委員会の中で内容を検討するとなっているが、どのような検討を考えているのか。高齢者からのアンケートを取るなど幅広い検討を求めるが考えはどうか。			
2. 保健福祉行政	1. 特定不妊治療の支援拡大について	1. 今回、不妊治療支援事業が認められたことは評価するが、体外受精や顕微受精などの特定不妊治療は対象外となっている。特定不妊治療については、体外受精は1回につき20万円から60万円、顕微受精では25万円から50万円位とされており、治療費が高額なため、北海道でも助成制度を設けているが、まだまだ個人負担が大きく、治療を断念せざるを得ない夫婦がいる。精神的な負担も多い中で、滝川市がもう一押しすることで子どもに恵まれることができれば、夫婦にとっても市の人口対策としても有効と思うが、今後の不妊治療の支援拡大の考えについて伺う			

質問順位	7	質問者	大谷久美子 議員		
件名	項目		要旨		メモ
3. 教育行政	1. 教職員の人事について		1. 教員の人事については、地域における学力や生徒指導などの教育課題の改善に向けて人事交流を図るものとされているが、勤務年数や通勤距離、配慮すべき事項などについて伺う。		
			2. 遠距離通勤に対する教育長の考えについて伺う。		
	2. 少人数学級の充実について		1. 新年度の「滝川市少人数学級実践事業」の取り組みはどのようなものか伺う。		